



Laurus の翼

令和7年7月18日(金)
【第9号】
文責 校長 高宮 裕

1学期71日間 優しく強く成長しました 今日は子どもたちをたくさんほめてあげてください！

71日間の1学期。あっという間に過ぎていきました。保護者の皆様のご理解とご支援、また地域の皆様からの温かい励ましのお言葉をいただきながら、全職員で、子どもたちが子どもらしく成長できるよう、日々の学校生活を展開して参りました。今日、子どもたちの笑顔を見ていると、4月からたくさんの経験を経て成長を実感しました。今日は、子どもたちの71日間のがんばりをほめてあげる日です。認められた子どもは、きっと優しく、強く、たくましく成長してくれると信じています。1学期ありがとうございました。



保護者の皆さんもよく頑張りました！

保護者の皆さんも71日間本当によく頑張ってくださいました。初めて1年生に入学された保護者の皆さんは、ほっとしているのではないのでしょうか。学校という外の世界で、子どもたちは様々な体験をしています。保護者の皆さんの一言で経験が自信へとつながっています。皆さんの後押しで安心した学校生活は成り立っているのです。大人だってほめられたいですね。1学期よくがんばりました！たくさん、たくさん、ありがとうございました。楽しい夏休みをよろしくお祈りします！

本当の自分は？（終業式の話）

1学期のはじめに「優しさは力」の話をしました。学校生活の中で、優しい姿をたくさん見ることができました。小さい子を優しく面倒見る子、困っている子に大丈夫と声をかける子。みんなの生活のまわりには、いろいろなルールやマナーがあります。その内容は頭ではわかっています。でも、守れますか？担任の先生がいなくても？お家の人がいなくても？みんなルールやマナーを頭ではわかっている。でも、守れたか自分に聞いてみてください。ずるはしていない？本当の自分が、誰かが見ていなくてもルールやマナーを守れるかどうかを先生は知りたいなと思います。そういう人は、きっと優しく強くなれるのかなと。本当の自分が優しく強くなれるよう、これからも期待します。